Vario Network Security Suite Ver1.0.0

リリース日: 2020年3月1日

この度は、Vario Network Security Suite をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
簡単にではございますが、サービスの紹介をさせていただきます。

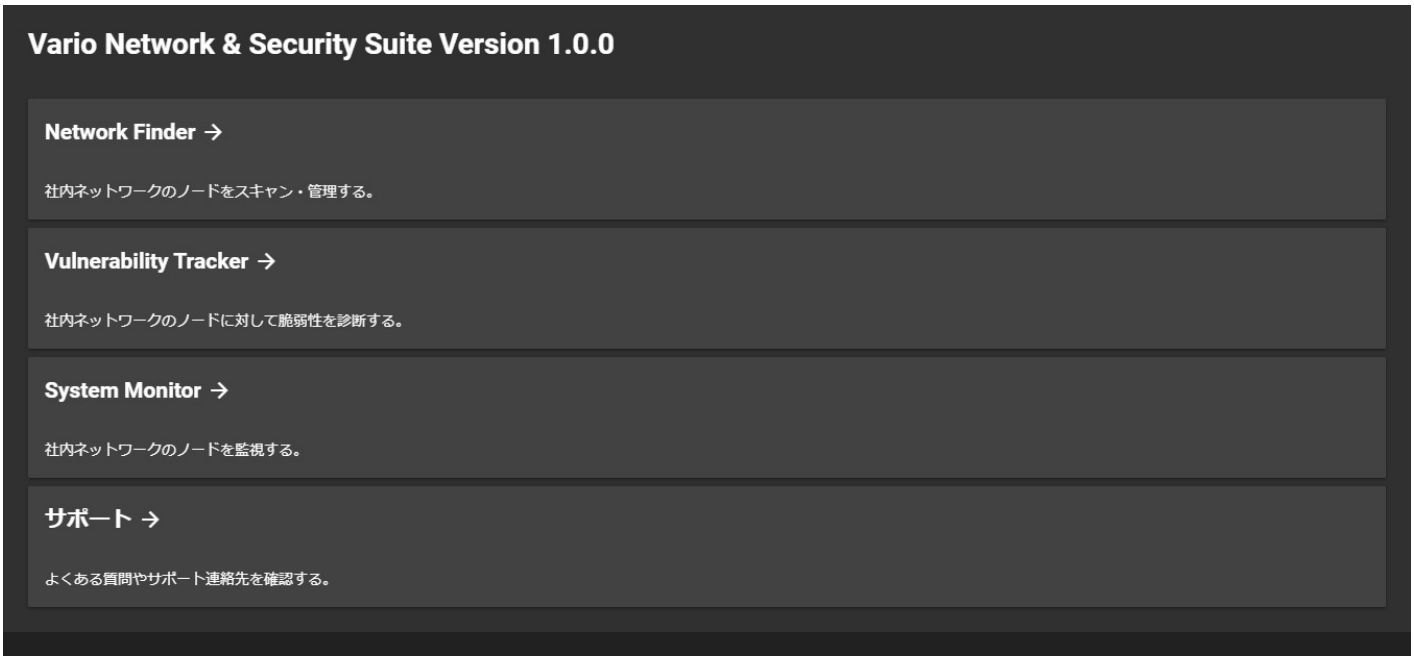
Vario Network Security Suite

Vario Network Security Suite とは、昨今懸念される情報システム部門の人材不足、システムインフラに潜むセキュリティ問題等の様々な課題への解決策として、情報システム部門の機能をサービスにより軽減する **情シス as a サービス** 構想に基づいたIT運用・管理サービスです。

以下の3つの主機能により構成されています。

- Vario Network Finder
- Vario Vulnerability Tracker
- Vario System Monitor

お申込みいただきますと、専用の管理画面からサービスをご利用いただけるようになります。
それぞれの機能については下記をご参照ください。
詳しいご利用方法はご利用手引きをご覧いただくか、お問い合わせください。



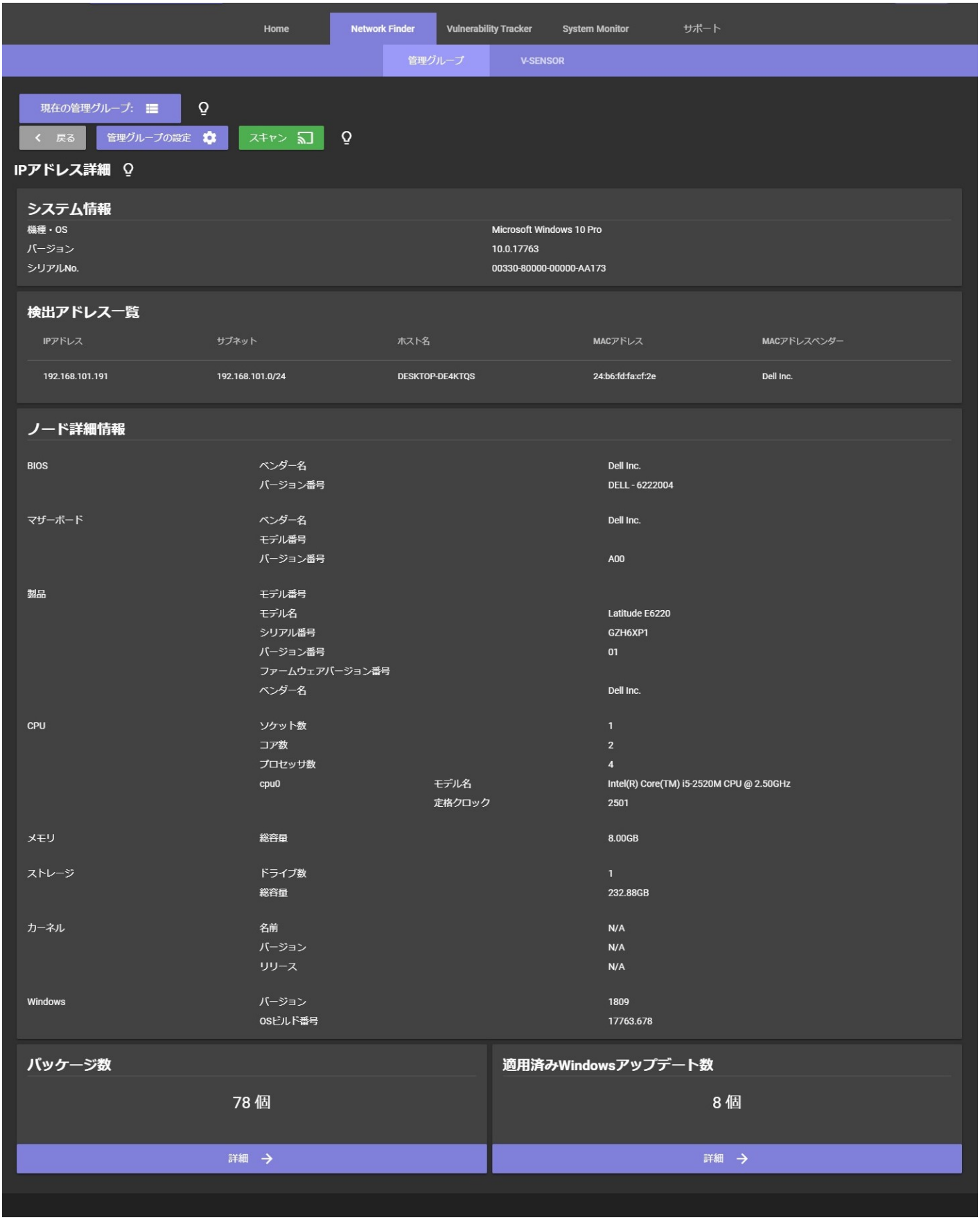
Vario Network Finder

Vario Network Finder（VNF）では、お客様のネットワーク環境にある
PCやサーバ、ルータやスイッチ等のネットワーク機器を自動スキャンします。

スキャンには、申し込み時にお送りいたします専用機器 **VNSS one** を利用します。
事前にネットワーク情報をいただきすべて設定のうえお送りいたしますので、
お手元に届きましたらお客様ネットワーク内へ機器をお繋ぎいただくとすぐにご利用いただけます。

スキャンで取得した情報をもとに資産管理台帳を作成することもできます。

VNF機能一覧
ネットワークプロトコル： IPv4
最大ノード数： 300
対象ノード：Windows PC , Mac , 物理サーバ , クラウドインスタンス , ネットワーク機器 など
取得項目：IPアドレス, MACアドレス, 製品モデル名/製品ベンダ名, OS名/バージョン/シリアル番号（サーバ）, ファームウェア名/バージョン/シリアル番号（ネットワーク機器）, Windows Update（Windowsの場合）, BIOS情報（ベンダ名,バージョン）, マザーボード（ベンダ名,モデル番号,バージョン名,シリアル番号）, CPU情報（ソケット数,コア数,プロセッサ数,モデル名,定格クロック）, メモリ, ストレージ情報（ドライブ数,総容量）, カーネル（名前,バージョン,リリース）
その他： エクスポート, 管理ノード手動登録

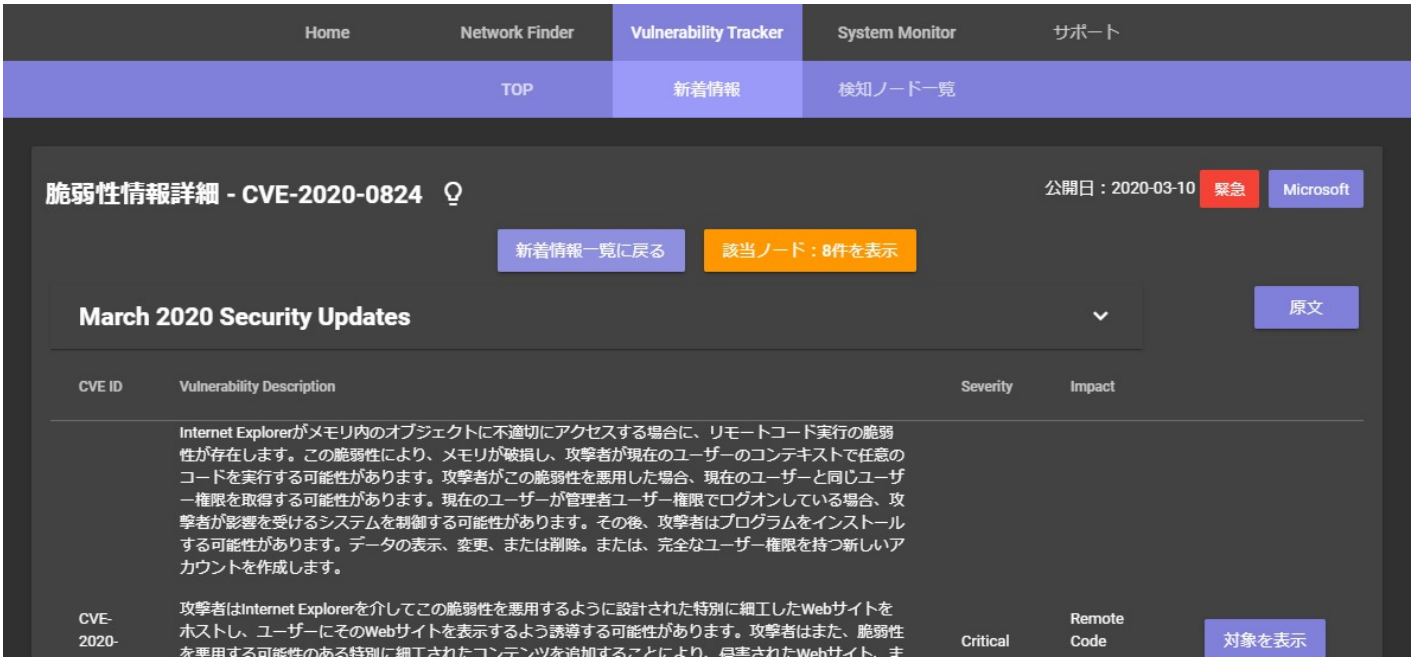


Vario Vulnerability Tracker

Vario Vulnerability Tracker（VVT）では、Microsoft,Apple,Linux など、
さまざまなベンダから発表されている脆弱性情報を1つの画面で提供いたします。
※現バージョンではMicrosoftのみ

VNFで取得した適用済みのWindows Update情報をもとに、発表されている脆弱性情報とマッチングし
それぞれの機器の脆弱性を可視化することができます。

VVT機能一覧
ノード/OSによる脆弱性情報確認, 対策ToDoリスト作成



Vario System Monitor

Vario System Monitor（VSM）では、VNFで取得した機器を監視することができます。

デフォルトの監視設定は **ping監視** となっております。

VSM機能一覧
LAN内ノードの死活監視, Zabbix連携